

まえがき

本報告書は、道路構造物の既設のあと施工アンカーの健全性に関する非破壊検査技術の基本性能、適用性、作業性について実証による調査を行い、あと施工アンカーの非破壊検査技術の性能を評価する手法を確立することを目的として、平成25年度~平成26年度に国土交通省国土技術政策総合研究所と共同研究者9者で行った共同研究での結果を取りまとめたものである。

本研究では、主にあと施工アンカーの機能状態に関連した様々な不具合を模擬したあと施工アンカー供試体を用いて、各種非破壊検査を実施し、さらに、供試体あと施工アンカーの引張試験を行うことであと施工アンカーの不具合の種類、非破壊検査による不具合の検知及び不具合の程度のカテゴリ能力及び引張耐力の低下の関係性を調べた。そして、これらの結果を踏まえて、最終的にあと施工アンカーの健全性に関する非破壊検査技術の性能を評価するための試験方法を提案した。